

委員会の主な活動状況

(12/11~1/10)

総務委員会

「ていねプールの有料化に反対する陳情」の初審査を行い、不採択とすべきものとなりました。

継続審査中の「手稲プールの存続を求める陳情」の審査を行い、採択すべきものとなりました。

(12/11)

「オスプレイの沖縄配備と日本上空の飛行訓練に反対する申し入れを政府に行うことを求める陳情」の初審査を行い、継続審査としました。

生物多様性さっぽろビジョン(案)について、環境局から説明を受け、質疑を行いました。(12/25)

財政市民委員会

第3次男女共同参画さっぽろプラン案について、市民まちづくり局から、入札契約制度の改善について、財政局から説明を受け、質疑を行いました。(12/11)

厚生委員会

「(仮称)札幌市安全・安心な食のまち推進条例」骨子案について、保健福祉局から説明を受け、質疑を行いました。(12/11)

建設委員会

「札幌市営住宅家賃減免制度の見直しに係わる陳情」3件について初審査を行い、継続審査としました。(12/11)

議案審査のための常任委員会

関係する各常任委員会において、それぞれ審査を行いました。

(12/11)

平成25年第1回定例会のお知らせ

第1回定例会は、2月13日(水)から3月28日(木)まで開かれ、各会派の代表質問は、2月18日(月)から3日間行われる予定です。

本会議および予算特別委員会の模様はインターネットで生中継します。ぜひご覧ください。

■編集 札幌市議会事務局
☎211-3164 FAX 218-5143
■市議会ホームページ
www.city.sapporo.jp/gikai

町内会役員の位置付けと権能

まつうら ただし
松浦 忠
市政改革・みんなの会



問本市が実施する、道路用地の買収や立ち退きなど、住民の日照権や眺望権などに関わる施策について、市は、連合町内会の代表などとの合意を得たのみで事業を進めます。町内会の役員は、個人の権利に関わる問題について、市に対して、了承する権限があると考えていますか。

答町内会の意見は非常に重要ですが、私権を制限する、侵害するという施策は、町内会の意見だけでは進められません。

問手稲中学校の改築は、連合町内会の代表を含め、PTA、学校、教育委員会で検討委員会が持たれましたが、結果、住民の眺望権がなくなり、日照権は大幅に制限されました。この点はいかがですか。

答改築の基本プランは検討委員会で意見をいただき、住民説明会でも地域の意見を伺うので、連合町内会長は財産権などの制限の責を負うものではありません。



第4回定例会

【最終日(12月13日)に可決された議案など】

- 平成24年度一般会計補正予算
次の内容で総額6,035万円を補正するものです。
 - ①私立幼稚園等補助金の追加
 - ②国庫支出金等返還金
- 札幌市介護保険条例の一部を改正する条例案
- 被災者と被災地に直接役立つ復興予算への転換を求める意見書
- 義務教育等学習機会の充実に関する法整備等を求める意見書
- 繰り返される米兵による凶悪犯罪に再び抗議する決議

このほか、「札幌市都市公園条例の一部を改正する条例案」など合計38件の議案などが可決されました。

児童心療センターの問題

おがた かおり
小形 香織
日本共産党



問児童心療センターの5名の医師のうち、4名が3月末で退職します。道内唯一の児童精神科の入院施設を持っており、この機能は絶対に守らなくてはなりません。医師確保の見通しを伺います。

答北海道大学医学部に依頼を行うなど、後任の医師の確保に向けて最大限努力をしています。しかし、現行の医師数の確保は難しく、当面は、入院機能の維持に必要な医師数の確保に全力を尽くします。

問目標を共有できなかった現場の医師との食い違いをなくし、納得のいくまで話し合うという姿勢が必要だと考えますが、いかがですか。

答方針について、行政と現場の医師も含めていったんの合意をしました。子どものために最も良いセンターにしようという理念を追求するため、今後も、最大限の努力をしていきたいと考えています。

福島原発事故により被災された方への支援

いしかわ さわこ
石川 佐和子
市民ネットワーク北海道



問被災者が安心して生活できるよう、適切な施策を迅速に、かつ、継続的に実施することを、国に対し強く求めるべきだと考えますが、いかがですか。

答被災者の不安の解消や安定した生活が実現されるために、具体的かつ適切な支援が迅速に実施されるように、さまざまな機会を通じて国に働き掛けを行っていききたいと考えています。

問被災者が特に不安を感じているのは、放射線による子どもの甲状腺への影響です。本市も、市立札幌病院において積極的に福島県の子どもの診察を行い、被災者支援の充実を図るべきだと考えますが、いかがですか。

答甲状腺検査を希望される方が受診した場合は診察をし、対象者の症状などに応じて、専門医療機関の紹介も含め、医学的立場から適切な対応を図っていきます。